

Think

IC&MEMS用

レイアウト設計環境

Edit PRO

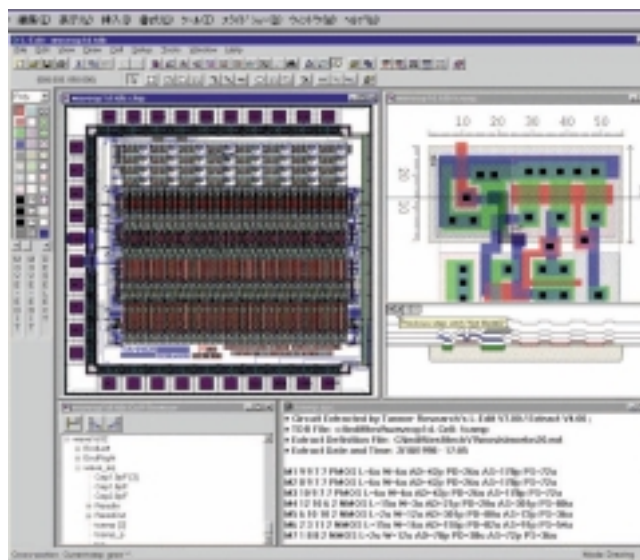
L-Edit Pro for Windows

L-Edit Pro

米国Tanner Research社で開発されたL-Edit Proは、アナログ、デジタル、ミックスド・シグナルICならびにMEMS(Micro Electro Mechanical System)の設計を効率的に行うためのレイアウト設計環境です。L-Edit Proは、UNIX版の高価なシステムと遜色のない豊富な機能を備え、デスクトップのWindows PC上に「1人1台のレイアウト設計環境」を実現します。

PC版レイアウト・エディタNo.1の実績

Tanner Research社は、1988年の設立時より「革新的でありながら、ユーザーにとって使い勝手の良いソフトウェアを低価格で提供する」ことを基本理念としてきました。販売開始以来10年以上に及ぶ開発と改良を重ねてきたL-Edit Proは、その優れた機能と操作性、そして低価格



が評価され、PC版レイアウト・エディタとしてはNo.1の導入実績を誇ります。日々進化する設計手法に求められる様々な機能拡張に対応しながらも特別なトレーニングの必要性無しに、どなたでも手軽に利用できる操作性と低価格を両立したシステムがL-Edit Proです。

Tanner Toolは、1988年の販売開始以来、世界50カ国 3 000ユーザ 12 000ライセンスの販売実績があります。

記載された社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

Tanner Research社国内販売代理店



株式会社 リアルビジョン

Phone : 045-473-7321 E-mail : ry-sales@realvision.co.jp

統合されたソリューション

L-Edit Proは、フルカスタム・レイアウトエディタ、自動配置配線配線、検証機能等IC、MEMSレイアウト設計に必要な機能を1つのパッケージに統合しました。

T-Spice Proを追加する事で、IC統合設計環境Tanner Tools Proへ拡張が出来ます。

- 統一操作環境 - 各機能の操作性を統一
- マルチウィンドウ - レイアウトと検証結果を同時にディスプレイ
- データ制限無し - レイヤ、セル、階層レベル
- 業界標準フォーマット採用 - CIF, GDSII, EDIF, SDF, SPICE

レイアウトエディタ L - Edit

入力、編集、作画の各機能は、汎用的なWindowsアプリケーションと同じ操作感を実現しました。直感的に分かり易く、習得にあたっては特別なトレーニングを必要としません。

- デザイン・ナビゲータ - 階層構造の確認、セル名の表示
- ドラッグ・アンド・ドロップでレイアウトに直接セルを配置
- UPI - パラメトリック・レイアウト生成等レイアウト作業の自動化
- エディット・イン・プレス - 同一画面から上位・下位階層へ移動・編集
- クロス・セクション・ビューア - レイアウトの断面図を製造工程毎に表示

スタンダードセル・ブロック自動配置配線 SPR・BPR

SPR・BPRでは、ビア数や配線長を最適化し、チップ面積を最小化します。

- 対応配線層 - 3層まで
- サポートフォーマット - EDIF・SDF
- 配線テクノロジー - 最新の配線テクノロジーを採用

レイアウト検証 DRGExtractLVS

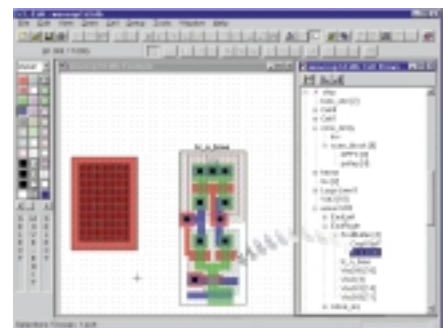
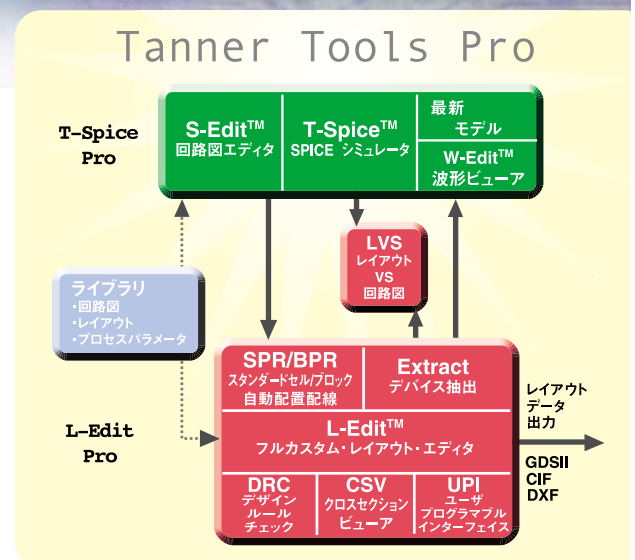
幅広いファンダリから提供されるテクノロジーをサポートしています。また、メニューから簡単にテクノロジールールを入力でき、カスタマイズも可能です。

- サポートファンダリ - TSMC, MOSIS, AMI, AMS, Orbit
- DRC - エラー箇所をレイアウト上で表示、テキスト出力も可能
- EXTRACT - SPICEネットリスト抽出、サブサーキット抽出も可能
- LVS - 許容誤差の設定、最適化による直列・並列デバイスの1デバイスに置換

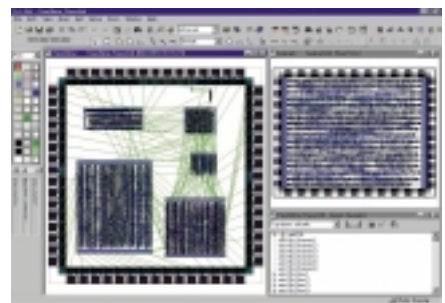
MEMS設計機能

オールアングル図形を多用する、複雑なマイクロマシン・レイアウト設計に対応しています。

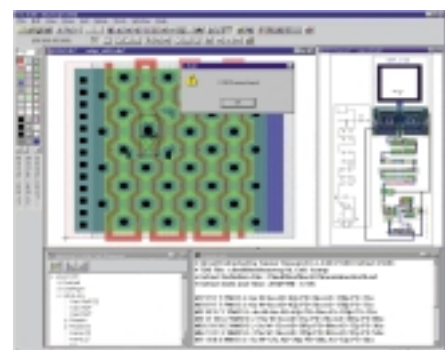
- オールアングルエディティング - 円、円弧、円環体、ポリゴン、配線に対応
- クロスセクションビューア - 中空に浮いた構造等のMEMS設計固有の複雑な構造断面図を表示



ドラッグ&ドロップでのセルの配置



自動配置配線ツール



DRCのエラーおよびExtractのネットリスト

